

「全ての大会で優勝を」

自転車の室谷榎音(八学)

8月に静岡県伊豆市で開かれた自転車の全日本選手権。女子エリート1ポタイムトライアルを制したのは、今春から八学大に進学した室谷榎音(青森市出身)だ。青森商高時代は、インターハイや全日本選手権ジュニア部門でタイトルを総なめにした実力者。「出場する大会は全て優勝できる選手になりたい」とさらなる飛躍を期す。

(小嶋嘉文)

青森商高OBの父の影響で高校から競技を始める。と、才能がすぐに開花した。全国規模の大会で次々と表彰台に上り、3年時にはインターハイで2000個個人追い抜きとケイリンで2冠を達成。全日本選手権ジュニアのトラックやロードでも優勝を飾るなど、負けなしの強さを誇った。

「地元で競技に打ち込みたい」という思いで進学した八学大では、得意の短距離に傾注。大学から区分が

権の女子エリート1ポタイムトライアルでは、最初の2500mでトップのタイムをたたき出すと、2位を1秒離す1分12秒864の好

レースで優勝には届かなかった。「エリートでは大会数が多く、連戦による疲労がたまってしまう」と反省。「新たな環境に慣れることも重要だと知った。メ

目標は青森国スポ制覇



「出場する大会は全て優勝できる選手になりたい」とさらなる飛躍を誓う室谷榎音＝4日、八戸自転車競技場

つていたので、本当はうれしかった」と顔をほころばせる。

一方で課題も残した。自己ベストの1分11秒台に届かなかったことに「高校時代のようになかなかタイムが伸びず、少し足踏み状態が続いている。改めて練習を見直していかねければ」と厳しい表情をのぞかせる。

全日本の翌週に出場した全日本大学対抗選手権(インカレ)では、コンディショニング調整に失敗。出場した



21日から滋賀県で開かれる国民スポーツ大会へ向けて、調整に余念がない